

むらかみ

# 市議会だより



第13号

平成23年5月15日発行



## 主な内容

- 第1回定例会報告 ..... 2～3
- 臨時会報告 ..... 3
- 代表質問 ..... 4～6
- 請願・陳情の結果 ..... 6
- 委員会審査報告 ..... 7～10
- 一般質問 ..... 11～18
- 特別委員会の報告他 ..... 19
- 議会の動き・お知らせ ..... 20

## おいしいお米は堆肥から

朝日連峰の残雪を望み、カタクリの花が春を告げる4月、春耕前の田んぼでは、堆肥の散布が行われていました。神林の堆肥センターで作られた、大地を潤す良質な堆肥です。専用の散布機械で、一度に約3トン、およそ50アール（約1500坪）を30分ほどで散布します。

土づくりは作物を育てる基本であり、肥沃な大地は豊かな食をはぐくみ、人を育てます。

この作業が終わるといよいよ田植えシーズンの到来です。

# 平成23年 第1回定例会での議決結果について

平成23年第1回定例会が2月28日から3月25日まで、26日間の会期で開かれました。

初日には、大滝市長から施政方針が述べられ、1日には、施政方針・予算等に対する代表質問が各会派代表により行われました。

3日、4日、7日及び8日には市政に対する一般質問が行われ、15名の議員が登壇しました。9日から22日には、各常任委員会が開催され、付託された議案、条例制定や予算等及び請願等の議案についての審査が行われました。

最終日には、各常任委員長から審査結果報告があり、採決の結果、市長提案62件、議会側提案の請願1件、議員発議3件を議決し閉会しました。

## ■議会側提案

件名	議決結果
村上市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市議会議員定数条例の制定について	原案可決
東北地方太平洋沖地震に関する決議	原案可決

## ■条例関係

件名	議決結果
村上市地域まちづくり組織及び地域まちづくり交付金の交付に関する条例制定について	原案可決
村上市附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
朝日村情報連絡施設設置条例を廃止する条例制定について	原案可決
山北町広報放送施設等設置条例を廃止する条例制定について	原案可決
山北町広報放送事業の経費の分担金徴収条例を廃止する条例制定について	原案可決
村上市特別会計条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市宮あらかわゴルフ場施設整備基金条例を廃止する条例制定について	原案可決
朝日みどりの里条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
朝日まほろばふれあいセンター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
朝日みどりの里屋根付き多目的広場条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
朝日温泉活用健康増進施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決

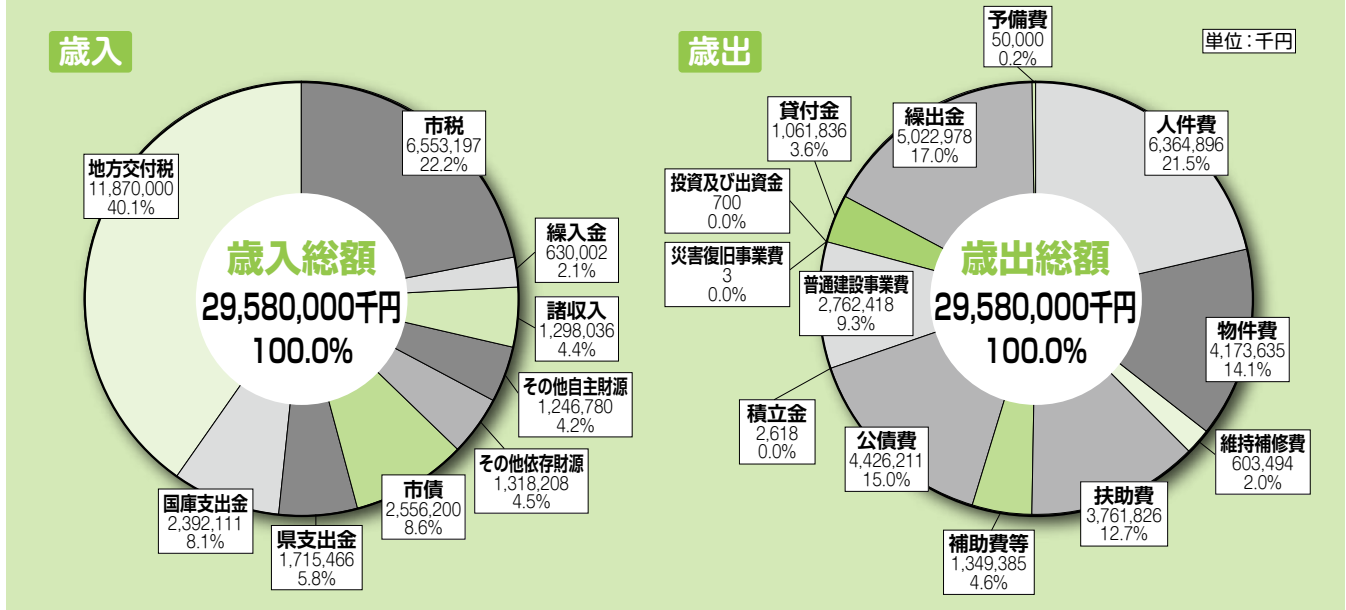
件名	議決結果
村上市温泉給湯施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
朝日みどりの里体験交流センター・休養施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市農村公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市児童公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市長寿祝金等支給条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市休日急患診療所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市青少年健全育成センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
村上市集落排水事業市債償還準備基金条例を廃止する条例制定について	原案可決
村上市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決

## ■その他

件名	議決結果
専決処分報告について（新潟県市町村総合事務組合規約変更）	承認
公の施設に係る指定管理者の指定について（笹川流れ夕日会館及び桑川駅前広場駐車場）	原案可決
公の施設に係る指定管理者の指定について（山北やまゆり学童保育所・山北はまゆり学童保育所）	原案可決
急患診療所に関する事務の委託について	原案可決
市道路線の認定について（4路線）	原案可決
市道路線の変更について（16路線）	原案可決



# 平成23年度一般会計予算



## 第1回臨時会 1月20日招集

国の地域活性化交付金である「きめ細かな交付金」は児童施設や福祉施設の整備など、「住民生活に光をそそぐ交付金」は弱者対策や障がい者自立支援などのための補正予算として盛り込まれました。

また、市の木、花及び鳥の制定について提案され、採決の結果、市の木は「ブナ」、花は「ハマナス」鳥は「クマタカ」に全会一致で決定しました。そのほかの結果は下記の通りです。

件名	議決結果
村上市の木、花及び鳥の制定について	原案可決
平成22年度村上市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
平成22年度村上市みどりの里特別会計補正予算(第3号)	原案可決
平成22年度村上市介護サービス事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決

## 第2回臨時会 2月4日招集

新ごみ処理場建設予定地が整ったので、予定面積25,240.86㎡を用地取得しました。そのほかの結果は下記の通りです。

件名	議決結果
専決処分の承認を求めることについて(除雪対策経費関連)	承認
財産の取得について	原案可決

## 第3回臨時会 4月12日招集

議会運営委員会の委員の欠員に伴う補充選任が行われ、議長指名により3名の委員が選任されました。

件名	議決結果
村上市議会運営委員会委員の補充選任について	選任

## 6月定例会は、支所で委員会が開催されます!

6月定例会は各支所で常任委員会を開催いたします。市政を知る機会ですので、ぜひ傍聴において下さい。日程は下記のとおりです。

日時	委員会名	場所
6月13日(月)午前10時~	総務	山北支所旧議場
6月14日(火)午前10時~	市民経済	荒川支所旧議場
6月15日(水)午前10時~	厚生文教	朝日支所旧議場
6月16日(木)午前10時~	建設企業	神林支所旧議場

\*この日程は予定ですので、変更になる場合もあります。



山北支所旧議場で開催された市民経済常任委員会(12月定例会)

- お問い合わせ 議会事務局 TEL53-3219(直通)
- 村上市議会 ホームページ <http://www.city.murakami.lg.jp/gikai/>

## 人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任について次の方々を選任に同意しました。

- ・村山 誠 氏(再任)
- ・武士俣 馨 氏(再任)
- ・八藤後 泰二 氏(再任)
- ・大滝 達夫 氏(再任)
- ・齋藤 武 氏(再任)

教育委員会委員の選任について次の方の選任に同意しました。

- ・鈴木 信雄 氏(再任)

# 代表質問

( )内は質問者  
◎は会派代表者

## 驚ヶ集会

(板垣 一徳)

- ◎板垣 一徳 大滝 国吉
  - 木村 貞雄 大滝 久志
  - 小田 信人 鈴木いせ子
  - 齋藤信一郎 山田 勉
- (以上8議員)

ながら予算の編成を行います。

**問** 自主防災組織及び住宅用火災警報器の普及率は。

**答** 2月末日で自主防災組織率は72%、警報器の普及率は41.6%です。

**問** 警報器の設置期限が5月末となっております、早急に設置を促進すべきと考えますが。

**答** 積極的に設置促進に努めたいと思います。

**問** 村上総合病院の新築について、これまで県と話し合い等はありませんか。

**答** 候補地については、このほど厚生連のほうから旧ジャスコ跡地と隣接する村上地域振興局の一部を利用したい旨の要請がありました。1日も早く解決できるよう最善を尽くしたいと思います。

**問** 本市で125cc以下のバイクが約5千台ありますが、ナンバープレートを市の宣伝に利用してはごじですか。

**答** 今後取り組んでいきたいと思っております。

## 清流会

(小林 重平)

- ◎三田 敏秋 石嶋 修平
  - 平山 耕 川崎 健一
  - 小林 重平
- (以上5議員)

**問** 合併してから4月で3年となりますが、振り返って市政に対してのお考えをお聞かせください。

**答** 合併して新村上市が誕生しました。非常に広い地域となったことを実感しました。そして、歴史や文化、生活習慣にも違いがあり、政治的にも大きな差異があり、それらをまとめていくことは、非常に大変なことだと感じました。

**問** 各地区の住民は、支所に行っても「本庁に聞かなければ、問い合わせてみなければ」という答えしか返ってこないと言っていますが、このような事を聞いたことはありませんか。

**答** 聞いておりません。

**問** 部長が、各支所にそのような指示を出したことはありませんか。

**答** 指示を出すとかではなく、協議をするというだけでいい。

**問** 市民協働のまちづくりについて、23年度は人的支援、24年度からは財政的支援ということですが、規模はどのくらいですか。

インターネットから  
**議会情報がわかります!**

市議会ホームページでは、本会議一般質問などの模様を動画配信しております。  
また、情報公開の一環として、議会の予定や会議結果、議長交際費、会議録なども掲載しております。  
ぜひご覧ください。

ホームページ

村上市議会 を 検索

<http://www.city.murakami.lg.jp/gikai/>

## かけはし

(中山 悌一)

- ◎中山 悌一 川村 敏晴
  - 板垣 栄一 瀬賀 秀雄
- (以上4議員)

**問** 本市の人口は6万6千人余りとなっております。人口増加対策の一つは、働く場の確保だと思えますが、信用保証料の負担のみならず、地場産業の育成強化をする考えはありませんか。

**答** 企業誘致が難しい時代でもあり、今ある企業にもう少し元気を出して頂き、雇用の確保や生産拡大など現状を乗り切って頂くため、行政としての施策を講じていく必要をひしひしと感じています。

**問** 22年度の緊急雇用創出事業の雇用者について、その後の状況は把握していますか。

**答** 特別な調査は実施していませんが、雇用期間中に次の働く場を見つけるよう指導を行ってきました。

**問** 今、各地域で「地域の茶の間」活動が増えています。こうした団体への助成や育成を推進し、高齢者支援の充実

を推進し、高齢者支援の充実

**問** 予算についてはどのよう  
にお考えですか。

**答** 職員と地域の皆さんとで  
決めていきたいと思えます。

**問** 地域との話し合いを行う

を推進し、高齢者支援の充実

### 意見書

#### ●高齢者・国民が安心して医療や介護が受けられるような施策推進を求める意見書

以上の意見書は、第1回定例会で可決され関係行政庁に送付されました。

**問** 国保特別会計の収支が悪化している中、これまでは給付等準備基金繰入金を多額に予算計上しながら、20・21年度決算では0円にしてきたのはなぜですか。

**答** 一般会計から繰入できる法定部分は、これまで通りです。23年度は支所の職員を2名から1人にし、人件費の減額分について一般会計からの繰入金を減額しました。本市の場合、法定外ものは繰入をしていません。

に協力を得てはごつですか。  
**答** 現在97組織ありますが、今後は一人暮らしの方たちの見守り体制を強化することも必要なことから、老人クラブ、民生委員、地域の茶の間等の組織化を図り、体制強化に努めたいと考えています。  
**問** 村上市産材利用住宅等建築奨励事業で、現在、百万円以上4百万円までの10%である限度額を、50万円以上200万円までの20%に変更し、市民が利用しやすい額に出来ませんか。  
**答** 市内の関係団体から要望があり、設定したものですので、今後改めて検討させていただきます。

### つきせらるクラブ

(滝沢 武司)

◎滝沢 武司 富樫宇栄一  
 小杉 和也  
 (以上3議員)

### 6月定例会のお知らせ (予定)

1日	(水)	定例会初日 (本会議)
3日	(金)	一般質問
6日	(月)	一般質問
9日	(木)	一般質問
10日	(金)	一般質問
13日	(月)	総務常任委員会審査
14日	(火)	市民経済常任委員会審査
15日	(水)	厚生文教常任委員会審査
16日	(木)	建設企業常任委員会審査
21日	(火)	定例会最終日 (本会議)

\*この日程は変更されることがあります。  
 \*開会時間は午前10時です。

**問** 国保特別会計が悪化した要因として、国保税収納率の低さが考えられますが、収納対策をどの様に考えますか。  
**答** 未納者に対し、文書や訪問での催告、納税相談や財産調査後の差押え、県の徴税組織への徴収移管、郵便振替方法等の対策をとっています。

**問** 国民健康保険税が10%程度値上げされる条例改正について、昨年12月の全員協議会等で説明を受けましたが、国保基金残高等は説明内容と違う部分もあり疑問を感じます。以前の説明では、平成22年度の基金見込み残高は、1億9千万円全てを繰り入れても、平成23年度に歳入歳出差引で1億5千万円の赤字となることから、それに見合った税の引上げが必要とのことでした。しかし8千2百万円の引上げに留まっているのはなぜですか。  
**問** 国民健康保険税が10%程度値上げされる条例改正について、昨年12月の全員協議会等で説明を受けましたが、国保基金残高等は説明内容と違う部分もあり疑問を感じます。以前の説明では、平成22年度の基金見込み残高は、1億9千万円全てを繰り入れても、平成23年度に歳入歳出差引で1億5千万円の赤字となることから、それに見合った税の引上げが必要とのことでした。しかし8千2百万円の引上げに留まっているのはなぜですか。

### 村上未来

(長谷川 孝)

◎長谷川 孝 佐藤 宮吉  
 山田 昭夫  
 (以上3議員)

か。また基金残高は3億円あるとの答弁でしたが、値上げの根拠も不明なことから、市民に対して説明がつかない形での条例改正は無理がありません。1年間待って市民に説明すべきではないでしょうか。  
**答** 国保財政については歳入の支払い基金支出金等、不確実な部分も多く、以前説明した財政状況についても変更があり得ると説明しました。  
**問** 村上市・岩船郡の特別養護老人ホームの待機者数は千人を超えています。新潟市では入所待機者の実態調査を行い、5千人の特養待機者のうち必要性のある千人分を整備するとの報道がありました。昨年開催した会派の議会報告会でも、住民から特別養護老人ホームの整備について、強い要望がありました。市では第5期介護保険事業計画での必要性の調査を含め、整備の計画はありますか。  
**答** どの位の市民が必要としているのか、財政に見合った規模の問題もありますが、第5期介護保険事業計画に合わせ検討して行く必要があると考えています。



## 民主むらかみ

(本間 清人)

◎小池 晃 本間 清人  
(以上2議員)

**問** 新潟リハビリテーション大学に無償貸与している旧神納中学校のグラウンドについて、利用状況は調査していますか。

**答** 実際に見ています。また、文部科学省から指摘を受けていることも知っています。

**問** 市税の歳入で、本年度は1億8448万円の減収でしたが、理由は何ですか。

**答** 都市計画税が廃止となり、1億6千5百万円の減収となったことや、市民税では所得低迷が原因と考えます。

**問** 収納率が昨年より6.1%も増えています。理由は何ですか。

**答** これまでは、均等割と所得割の按分により計上していましたが、滞納者の分割納入や、県民税との納入などにより積算が困難なので、今年度から実態に合わせた新たな算定によるものです。

**問** 多額の法人税を納める企業が増えているようですが、どのような企業が増えたのでしょうか。

すか。

**答** 製造業が多かったです。

**問** 現在の市の財政調整基金残高はいくらですか。

**答** 22年度末で32億3千6百万円程です。

**問** 中川原団地等、市営住宅の建替え予定はありますか。

**答** 24年度に計画策定を考えているので、現段階では白紙です。

**問** 第一中学校区の校長会で、「幼保・小・中の一貫した教育が必要である」と第一中学校長が言っていました。「郷育教育」は国の予算も終わりで、市の教育委員会としては今後どのようにお考えですか。

**答** 昨年は9百万円で国・県・市が3分の1ずつ負担しました。今年は7百万円になりましたが継続して実施していきます。

**問** 平成23年度の施政方針に、村上市の人口は今回の国勢調査の速報値で6万6445人と発表されたこと、村上市は合併当初7万人だった人口が、既に3555人減少したことになりました。先般、村上市議会と観光協会との意見懇談会があり、その中では総務省のデータによると、国民一人あたりが1年間で消費する金額は、平均で121万円であることが報告されました。これを市に当てはめると約43億円になります。つまり村上市は合併してから3年間で約43億円もの消費活力を失っていることになります。この現実をどのように考えていますか。

**答** 検討してみます。

**問** 平成23年度の施政方針に、村上市の人口は今回の国勢調査の速報値で6万6445人と発表されたこと、村上市は合併当初7万人だった人口が、既に3555人減少したことになりました。先般、村上市議会と観光協会との意見懇談会があり、その中では総務省のデータによると、国民一人あたりが1年間で消費する金額は、平均で121万円であることが報告されました。これを市に当てはめると約43億円になります。つまり村上市は合併してから3年間で約43億円もの消費活力を失っていることになります。この現実をどのように考えていますか。

**答** そうならないように若者が結婚し、安心して子どもを産み育てられる環境をつくらうと努力していきます。

## 新生会

(姫路 敏)

◎小野七五三 姫路 敏  
(以上2議員)

**問** 市の奨学金を利用しようとする際に、連帯保証人が2名必要となります。1名は保護者、もう1名は市内在住で独立の生計を営む人となっています。これが利用者にとって難しくなっているため、例えば「市内在住者」を「村上市出身者」という内容に変更できませんか。

**答** 検討してみます。

**問** 平成23年度の施政方針に、村上市の人口は今回の国勢調査の速報値で6万6445人と発表されたこと、村上市は合併当初7万人だった人口が、既に3555人減少したことになりました。先般、村上市議会と観光協会との意見懇談会があり、その中では総務省のデータによると、国民一人あたりが1年間で消費する金額は、平均で121万円であることが報告されました。これを市に当てはめると約43億円になります。つまり村上市は合併してから3年間で約43億円もの消費活力を失っていることになります。この現実をどのように考えていますか。

**答** そうならないように若者が結婚し、安心して子どもを産み育てられる環境をつくらうと努力していきます。

**答** そうならないように若者が結婚し、安心して子どもを産み育てられる環境をつくらうと努力していきます。



## 会派の変更がありました

4月1日付で会派の結成届がありました。この結果、村上市議会の会派は以下のようになりました。

### ●鷲ヶ巣会

◎板垣 一徳 大滝 国吉  
木村 貞雄 大滝 久志  
小田 信人 鈴木いせ子  
齋藤信一郎 山田 勉

### ●市民クラブ

◎滝沢 武司 小野七五三  
小池 晃 富樫宇栄一  
小杉 和也 本間 清人

### ●清流会

◎三田 敏秋 石嶋 修平  
平山 耕 川崎 健二  
小林 重平

### ●かけはし

◎中山 悌一 川村 敏晴  
板垣 栄一 瀬賀 秀雄

### ●村上未来

◎長谷川 孝 佐藤 宮吉  
山田 昭夫

### ●日本共産党

◎相馬 エイ

### ●公明党

◎板垣千代子

(平成23年4月1日現在・会派の◎は代表者)

## 請願の審議結果

件名	請願者	紹介議員の氏名	付託委員会	審議結果
高齢者・国民が安心して医療や介護が受けられるような施策推進の意見書を国に提出することを求める請願	新潟県社会保障推進協議会 会長 坪谷 誠	相馬 エイ	厚生文教常任委員会	採 択

## 陳情の審査結果

件名	陳情者	所属委員会	審査結果
都市計画道路 環状3号線瀬波トンネル先線の早期着工について	環状3号線建設促進期成同盟会 会長 小出 洋	建設企業常任委員会	願意了承

# 委員会の審査報告

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報特別委員会で作成したものを掲載しています。

◎は委員長  
○は副委員長

## 総務

### 常任委員会

◎小池 晃 ○瀬賀 秀雄  
木村 貞雄 滝沢 武司  
小野七五三 石嶋 修平  
佐藤 宮吉

#### ◆地域まちづくり組織及びまちづくり交付金の交付に関する条例制定について

**問** 山北、朝日、神林地区は小学校区単位ですが、荒川地区は1組織となつています。なぜですか。

**答** 金屋、保内の2地区という議論もありましたが、地区ひとつで事業を行っているため1つの区域を想定しました。  
**問** 多くの申請内容を審査する独立した機関が必要だと思いますが。

**答** それぞれの地域が将来の目標と発想を十分に生かして

いただきたいと思います。

#### 22年度一般会計補正予算

〔歳入〕

**問** 法人市民税が30%も増額補正になつた理由は何ですか。

**答** 景気低迷が続くと予測しましたが、数千万円の大増額となつた事業所もあり、予想を超えました。

**問** 内水面漁業資料館で680万円減額した理由は。

**答** エレベーター工事により入館料を半額にした為です。

**問** 消防管理運営費負担金で1240万円の減額補正はどうしてですか。

**答** 人事院勧告による職員の人件費減によるものです。

**問** 安全・安心な学校づくり交付金での2144万円減額理由は何かですか。

**答** 村上南小学校の耐震補強や、山辺里小学校の調理場等において補助対象部分が削減されたためです。

〔歳出〕

**問** 生活交通確保対策の現状と実態はどのようになっていますか。

**答** 2億6千万円のうち利用者支払い分が4千5百万円、村上市分が1億4284万円、関川村分が766万円で残りは県補助金でした。

#### 23年度一般会計予算

〔歳入〕

**問** 個人市民税の収納率が昨年度を上回る97・12%と見込んだ理由は何かですか。

**答** 個人市民税には均等割と所得割があり、収納方法も分割納入等複雑なため、所得割を基に積算してから均等割を調整しているためです。

**問** 県補助金で、合併交付金が21年度は2億円、22年度は3830万円、23年度は1億6千6百万円と上下するのはなぜですか。

**答** 5年間で4億円の枠内で事業計画を提出しています。23年度の主なものは山北支所建設と生涯学習センター建設です。

〔歳出〕

**問** 地域審議会と地域まちづくり組織はどのように関わる

のですか。

**答** 内部的に議論を重ねた上で整理したいと思えます。

**問** 新しく選定された市の木・花・鳥について、将来を担う子供たちには、どのように教えていくのですか。

**答** 新学期早々に、木・花・鳥を印刷したクリアファイルを全児童に配布します。また、校内や公共施設にポスターを掲示しPRしていきます。

市の木「ブナ」



市の花「ハマナス」



市の鳥「クマタカ」



**問** 山北支所建設事業の事業内容はどのようなものですか。

**答** 昨年12月に、プロポーザル方式による入札のプレゼンテーションがあり、実施設計をしている段階です。

**問** 5月末までに設置が義務づけられている火災警報器の設置状況はどのくらいですか。

**答** 4月に女性防火クラブの協力により普及率を調査します。また消防団による春の火災予防運動で啓発活動を行い5月末に検証します。

#### 23年度特別会計予算

◆情報通信事業特別会計

**問** 光ファイバー事業において、現在、有線放送事業をしているかみはやし農協との施設利用契約はどのようになっていますか。

**答** 電柱等はすでにお借りしていますが、施設整備経費として1273万9千円計上しました。

#### 22年度特別会計補正予算

◆条例制定 6件

◆情報通信事業特別会計

以上を中心に審査しました。

# 市民経済

## 常任委員会

◎大滝 国吉 ○板垣 栄一  
 鈴木いせ子 中山 悌一  
 小杉 和也 山田 昭夫  
 齋藤信一郎 三田 敏秋

### ◆国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

**問** 高額医療費が国保財政を圧迫していますが、どのような対策を考えますか。

**答** 病気になるのが一番と考えます。昨年3月に「健康づくり村上21計画」を作成し、病気予防に努めています。

**問** 市民の国保加入者はどのくらいですか。

**答** 本年1月31日現在、人口6万8658人に対し1万8764人が加入しています。

**問** 国民健康保険運営協議会がありますが、いつ開催されるのかな内容を協議しますか。

**答** 定例議会の前に開催され、今回の改正についても協議し、理解を得ています。委員からは収納率を上げるようにとの意見もありました。

◆朝日みどりの里屋根付き多目的広場条例の一部を改正する条例制定について

**問** 指定管理の予定もありますが、どの様に移行しますか。

**答** みどりの里全体でも考えています。市内の業者を公募する予定であり、地元で受けて頂ければと思っています。

◆温泉給湯施設条例の一部を改正する条例制定について

**問** 成分調査はどの位の間隔で行っていますか。

**答** 年1回行っています。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について(笹川流れ夕日会館及び桑川駅前広場駐車場)

**問** 道の駅のような役割をしている部分もありますが、指定管理にしても大丈夫ですか。

**答** 従来どおりの案内等も行い更なる充実をお願いします。

22年度 一般会計補正予算  
 ・衛生費

**問** 新ごみ処理施設の土地購入費が減額になった理由は。

**答** 当初予算では見込みで積算しましたが、実績により減額されました。

**問** 価格の決定基準は。

**答** 前回の取引価格や不動産鑑定価格、ごみ処理施設という特殊性なども考慮しながら決定しました。

**問** 最終処分場の水質検査は、年何回行っていますか。

**答** 放流水は1カ所、地下水については2カ所で、水質検査とダイオキシン検査をそれぞれ年1回行っています。

・農林水産業費

**問** 松くい虫防除費が減額となった理由は何かですか。

**答** 計画面積にオオタカの巣があつたため、その周辺を除いた分が減額となりました。

22年度 特別会計補正予算  
 ◆みどりの里特別会計

**問** 事業の完成はいつ頃ですか。

**答** トイレについては7月をめぐりに、受水槽については10月をめぐりに実施していきます。

◆あらかわゴルフ場特別会計

**問** プレー料金等はどのよう

に指導していますか。

**答** 条例で定めています。その範囲内であれば企業努力で下げることは可能ですので協議していきます。

23年度 一般会計予算  
 ・総務費

**問** 家屋等購入費の内容は。

**答** JAかみはやしが運営する有線放送が廃止されますが、現在、防犯灯やカーブミラーの支柱として利用させていただいている有線柱を市で購入する経費です。

・民生費

**問** 人権に関する意識調査分析検討委員会の構成はどの様なものですか。

**答** 委員は8名位を予定しています。構成は人権同和関係、教育長、総務課長、人権擁護委員から選出する予定です。

・衛生費

**問** 23年度から公害防止条例が施行されますが、関連事業は盛り込まれていますか。

**答** 水質検査、臭気測定検査を行いながら関係機関と連携して指導等に当たっていくこととしています。

・商工費

**問** 町娘コンシェルジュ育成事業とはどのような内容ですか。

**答** 町娘に扮した女性6名が、市内の観光案内や各種イベントへの参加、県外での市主催

イベントへの参加等、各種研修を行った後、地元で活躍していただくものです。



町娘コンシェルジュのみなさん

### 23年度 特別会計予算

#### ◆みどりの里特別会計

**問** 高速道路が開通することから、売上が伸びると考えられますが昨年度と同等と考えるのはなぜですか。

**答** 売上が伸びる予想は考えられますが、最低限は確保したいという計画で予定しました。

#### ◆ぶどうスキー場特別会計

#### ◆条例制定 6件

以上を中心に審査しました。



# 厚生文教

## 常任委員会

○川村 敏晴 ○板垣千代子  
板垣 一徳 大滝 久志  
小林 重平 富樫宇栄一  
長谷川 孝

### ◆児童公園条例の一部を改正する条例制定について

**問** 児童公園と児童遊園地とは、違いはありますか。

**答** 児童公園も児童遊園地も同じ扱いであり、合併前にそれぞれの地区で呼び方が違っていました。そのまま使っています。

**問** 市全体でこの児童公園はいくつありますか。

**答** 荒川地区に33カ所、神林地区に14カ所、山北地区に1カ所の合計48カ所あります。村上地区にある公園については、都市公園となるため都市整備課の管轄となります。

### ◆国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

**問** 過去5年間で、出産育児一時金の件数はどの位ですか。

**答** 今年度末では37件の見込みで、前年度は36件、それ以前も概ね40から50件程度です。

### ◆休日急患診療所条例の一部を改正する条例制定について

**問** 6月1日から平日夜間の運営ができるよう、臨時職員(看護師)を募集しましたが、体制は整いましたか。

**答** 今までの看護師4名に新たに1名を加え、5名体制となります。

### 22年度一般会計補正予算

#### ・民生費

**問** 介護基盤緊急整備等臨時特例交際費は、今年度計画されたグループホーム2ユニットの補助金ですか。

**答** 認知症グループホーム2ユニットと小規模多機能住宅介護施設1カ所分です。

**問** 23年度のグループホーム分として公募が行われ、すでに4社から申し込みがあると聞いていますが。

**答** 2月1日から3月2日までの間に、23年度計画である2ユニット分の公募を行い、その結果4事業所から申し込みがありました。

#### ・教育費

**問** 公民館活動費で、運営委員に費用弁償は出ていますか。

**答** 運営委員については非常勤特別職として報酬が支払われており、費用弁償については、大会等の際のみ支払われています。

### 23年度一般会計予算

#### ・民生費

**問** 老人福祉費の老人ホーム負担金について、償還計画や償還金残高などの管理はどのように行っていますか。

**答** これらの施設についてはすべて年次計画により管理されています。また、いわゆるの里については平成29年で償還が終わります。

#### ・労働費

**問** サポートステーションへの国からの補助はありますか。

**答** およそ1千5百万円を委託料として国からの補助を受けており、専属職員4人を配置するための委託料となっています。

#### ・教育費

**問** 生涯学習センター整備事業は、合併基本計画事業で2力年にわたる継続事業ですが、合併特別交付金はいつ入るの

ですか。

**答** 交付金は年度ごとに入ってきます。また、事業費については条件が良く優良債である過疎債をメインに活用する予定です。

**問** さんぽく南小学校の校長室に、寄贈された「棟方志功」の作品とされる版画が飾られています。本物だとすれば大変貴重な美術品であると思いますが、市としてどのように扱いますか。

**答** 本物かどうかは確認していませんが、素晴らしい作品であり、今後検討したいと思っています。

**答** およそ50名います。

- ◆条例制定 3件
- ◆指定管理者の指定 1件
- ◆事務の委託 1件

### 22年度特別会計補正予算

- ◆国民健康保険特別会計
- ◆後期高齢医療特別会計
- ◆介護保険特別会計
- ◆介護サービス事業特別会計

### 23年度特別会計予算

- ◆国民健康保険特別会計
- ◆国民健康保険診療所特別会計
- ◆後期高齢者医療特別会計



さんぽく南小学校にある棟方志功の絵画

### 23年度特別会計予算

#### ・介護保険特別会計予算

**問** 現在村上には何人のケアマネージャーがいますか。

- ◆介護保険特別会計
  - ◆介護サービス事業特別会計
- 以上を中心に審査しました。

# 建設企業

## 常任委員会

◎平山 耕 ○小田 信人  
 本間 清人 川崎 健一  
 姫路 敏 相馬 エイ  
 山田 勉

### 23年度一般会計予算

#### ・土木費

**問** 岩船港利用促進協議会の活動について停滞しているように感じるがどうですか。

**答** 地場産の物産販売所設置に取り組み、完成しました。今後はプレジャーボート施設



岩 船 港

### ◆23年度特別会計予算

#### ◆下水道事業特別会計

**問** 豪雪の際には消雪パイプが有効であると考えますが、下水処理施設の水を消雪パイプに活用できませんか。

**答** 技術的には可能と思いますが、研究を要する課題が多いためとします。

### ◆23年度特別会計予算

#### ◆下水道事業特別会計

**問** 戸別浄化槽の法定検査は、農業集落排水と

**答** 戸別浄化槽の法定検査は、農業集落排水と



寝 屋 集 落

### ◆条例制定 1件

#### ◆市道路線の認定・変更について

**22年度補正予算**  
**市道路線の認定・変更について**

**問** 工事請負費において、浄水池、配水池建設工事費の詳細はどのような内容ですか。

**答** 山辺里地区で現在工事中の、第2水源地区におけるポンプ電気設備等の経費と、荒川地区の配水池増設工事に伴う道路整備等の経費です。

**問** 除雪対策費で3億30万円が計上されていますが、22年度の稼働実績ですか。

**答** 今年は平成17年、18年以来的豪雪となったことから、大きな補正追加となりました。平成23年度については、若干の対策費を加え、22年度当初予算と同様の考え方で計上したものです。

**問** 従来、本庁では月2回、支所では月1回の担当者会議を行い、安全を図ってきていますので、これを継続していきますか。

**答** 従来、本庁では月2回、支所では月1回の担当者会議を行い、安全を図ってきていますので、これを継続していきますか。

**問** 道路対策事業費において、以前、市が損害賠償に応じた事例がありました。管理体制は万全ですか。

**答** 今年度、下水道の整備予定地区はどこですか。

**答** 村上地区、荒川地区で延長9・6km、面積は15・6km<sup>2</sup>です。

**問** 下水道事業の市債残高は幾らですか。また、返済計画はどのようになっていますか。

**答** 現在の起債残高は、346億1719万5千円です。下水道事業には償還年数と耐用年数に差があるので、資本費平準化債を活用し、返済のピークを先送りしながら、一般会計からの繰入金をしていくと考えています。

**問** 漁業集落排水の水質検査を行う業者と同じ業者が行っているのですか。

**答** 県で指導する検査であり、県が指定した機関での検査となるため、この機関は公的な検査機関です。

**問** 簡易水道事業特別会計の基金残高はありますか。

**答** この会計は基金条例を廃止しているため、ありません。

**問** 水質検査手数料が多く計上されていますが、水道法第20条による指定検査機関が入札で行います。

**問** 石綿管改良工事とありますが、どの地区でいつ頃までに事業が終わる予定ですか。

**答** 村上地区と荒川地区に残っているため、完全に交換できるまでは時間がかかるものと思っています。

**問** 簡易水道事業特別会計の基金残高はありますか。

**答** この会計は基金条例を廃止しているため、ありません。

**問** 水質検査手数料が多く計上されていますが、水道法第20条による指定検査機関が入札で行います。

**答** 簡易水道事業特別会計の基金残高はありますか。


**問** 簡易水道事業特別会計の基金残高はありますか。



# 市政を問う!!

## 15名が一般質問

3月3日・4日・7日・8日の4日間の日程で行われた一般質問に15名の議員が登壇しました。  
質問及び答弁の要旨を掲載します。(質問順)

平山 耕 議員

### 市民協働のまちづくりに向けて 公共事業削減に伴う建設業者対策

**問** 平成23年4月より、市では自治振興課を創設し、市民協働のまちづくりに向けて、積極的に地域の振興を支援していくという政策を打ち出しました。そこに市職員の地域参加や貢献を挙げていますが、配置する職員の適性も考慮しながら、それぞれが地域のリーダーとなれるよう、職員を教育し、育ててもらいたいと思います。

**答** 地域のあり方について、地域の皆さんと考えていく協働のまちづくりを目指すため、市の体制を整え23年度の組織編制に取り組みることとしています。  
職員の役割は地域の活性化を支えるために非常に重要だと考えています。担当する職員は地域の皆さんと大いに議論し、一緒に汗を流しながら良きコーディネーターとして地域

に溶け込んでほしいと期待しています。職員研修では担当者は勿論、より多くの職員に対し、協働のまちづくりにおいて実績のある自治体から講師を招き、研修会を行っていく計画です。


**問** 市内全域において国県、市が発注する公共事業は年々減少しています。中小建設業者は単価の下落等もあり、一段と経営が厳しい状況であると考えられます。何らかの対策が必要ではないかと考えますが。

**答** 市としては、公正公平な工事の発注を心がけ、適切な施工確保と受注者の利益の確保を図っていきます。

今までは5百万円以上の工事には、最低制限価格を設定していましたが、23年度からはそれ以下の工事にも適用します。



市民協働のまちづくりに向けて  
(神林支所)



小杉 和也 議員

### 高齢者用肺炎球菌ワクチンの 助成制度を創設すべき 市民協働のまちづくりについて

**問** 昨年の3月議会で、村上市議会としては初めて私が子宮頸がんワクチン助成についての質問をし、国の支援も決まったことから、ようやく実施できるところまで来ました。小児用肺炎球菌ワクチンやヒブワクチンの接種助成についても今定例会で提案されていますが、高齢者の肺炎球菌ワクチンの助成はありません。日本人の死因の第4位が肺炎で、肺

炎の死亡者の約95%が65歳以上と言われ、ワクチン接種をすると肺炎球菌による肺炎の70〜80%が予防でき、その効果は5年、安全性もあるという報告もあります。本市の75歳以上の方は11,786人で、1回6〜8千円かかる経費のうち2千円を助成し、仮に75%の方が接種した時の経費は約1768万円となります。高齢者に対しての肺炎球菌ワク

チンの接種助成を行うことを提案したいのですが、どう考えますか。  
**答** 金額的には対応が可能と考えますので、その効能や効果を考え、今後検討していきます。

**問** 市では特色ある地域づくり、地域の活性化、元気づくりといった市民協働のまちづくりを進めるため、地域まちづくり組織を設置し、まちづくりに取り組もうとしています。福祉や産業、観光といった多岐にわたるものなので、たて割行政からも脱却できると期待していますが、どのように取り組んでいくのですか。  
**答** 自治振興課や自治振興室を中心



小児用肺炎球菌ワクチンの接種助成制度はできたが… (提供：ファイザー株式会社)



川村 敏晴 議員

### シルバー人材事業への 市の取り組み姿勢は

**問** 豪雪時やその他災害時における要支援、要介護者への援助施策は検討されていますか。

**答** 各地区の区長を窓口として、一人暮らしの高齢者や寝たきり等の要介護者など、災害時の優先避難誘導の対象者について、本人の同意を得ながら、避難支援の災害時見守りカードの作成を進めています。

**問** 支援を必要としている方々が、

どのような支援を必要としているか、また、誰がどのような支援を提供するかということ、市が主導となり制度化する必要があると思いますが。  
**答** この冬は雪下ろし等も、すぐに対応できず、何日も待つていただかないと頼めないケースもあったと聞いています。今後、このようなことがないよう、十分検討する必要があると考えています。

**問** 荒川や三面川からの水田用取水量について、国や県によって制限されており、田植時期や出穂時期に水が不足することが懸念されています。適正な水量を確保するため、市としての支援策はどのように考えていますか。  
**答** 水利権は国県にあり、10年単位の更新となっています。今後は現代の稲作の実態にあつた見直しを願っています。

**問** 高齢者の安定雇用や技能、能力を地域に生かすため、行政主導で設立され行政事務の補完も担ってきたシルバー人材センターですが、その業務が急激に減少しているようです。

市としてどのように捉えていますか。  
**答** 業務減少の原因は、保育園やスクールバスの運転業務が減少したことや緊急雇用対策事業への代替え等によるものと考えます。新しい事業での委託が可能なものをお願いしていきたいと思えます。



荒川の頭首工





滝沢 武司 議員

### 今冬の雪みち計画や 除雪計画は万全でしたか

**問** 非常に厳しかった今冬、雪みち計画や除雪計画の対応に問題はありませんでしたか。

**答** 5年ぶりの豪雪で除雪経費が不足し、予算を補正して対応しました。また今冬は、連日明け方の降雪や低温が続き、通勤・通学路の除雪が間に合わなかった事や住宅密集地の一時排雪場所の確保、除雪路線の増大、除雪機械の老朽化等の問題があ

ったので、今後の雪道・除雪計画では一層の強化が必要と考えています。

**問** 豪雪による救命救急活動への影響や問題はありませんでしたか。

**答** 救命救急活動等がしにくい道路状況でしたが、それほど大きな影響や支障はありませんでした。

**問** 年々増加する高齢者世帯や高齢者のひとり暮らし世帯への、豪雪時

の不安解消の対策はどつでしたか。

**答** 高齢者世帯や高齢者のみの世帯は市全体の25%に達しています。高齢者世帯等、自力で屋根の雪下ろしができない世帯に対する高齢者除雪



細い路地の除雪作業

費援助事業を社会福祉協議会に委託し、176件の除雪援助を行いました。また安否確認の見守りや声かけの協力を区長さんや関係機関の協力を得ながら行ってきました。

**問** 今後、高齢者世帯への対応はどのように行いますか。

**答** 高齢者世帯等が増える中、各地区において各種団体や組織との相互連携、協力を得ながら地域で支え合う「見守り体制」の整備や強化が必要であり、防災メール等の重要性も感じています。また、「高齢者除雪援助事業」の周知と活用等も図っていきます。



本間 清人 議員

### 市長交際費の使い方は適正か

**問** 市長交際費において、弔意が元村上市議会議員と旧山北町議会議員等で金額が違つのはなぜですか。

**答** 旧地区で違つのではなく、現職と元職の違いです。また、元職の場合で議長、副議長経験者には花輪も付けています。

**問** 市長交際費の監査は誰が行っていますか。

**答** 例月の出納検査において、監査

委員が目を通しています。

**問** 平成20年4月8日に行われた、三面川稚魚放流式後の昼食会において、7万8332円の支出がありました。これは何に使用した金額ですか。

**答** 県知事を招き放流式を行い、昼食会を催した際に、市と漁協で半額ずつ負担したものです。

**問** 昨年12月28日に、ごみ処理場関係集落協議会の総会において、清酒

代として4集落分、8万円が計上されてきました。他の会合や祝儀での清酒代は3千9百円程度であり、ごみ処理場建設に関わる集落に対して、わいる性はないのでしょうか。

**答** わいる性にあたるかどうかは調べないとわかりませんが、地方公共団体の長が、公益上あるいは市の付き合ひのために支出する金額であり、わいる性はないと思います。

**問** この日、市長は庁舎で訓示を行っています。市長は誰が届けられているのですか。

**答** 合併前からごみ処理場がその地区にあるという事で、区の協議会



や総会で色々意見を出していただき、その際に飲んでいただくため、つけていたものです。今回も、松原、板屋越、早稲田、荒沢の4集落に対し、酒販売店より届けていただきました。



瀬賀 秀雄 議員

### 村上地区と他4地区の投票所閉鎖時間のズレを是正すべき

**問** 市内投票所の閉鎖時間は何時ですか。

**答** 村上地区は午前7時から午後8時まで。荒川地区、神林地区、朝日地区、山北地区は午前7時から午後6時までです。

**問** 有権者に対する公平、公正性の面から、村上地区も他の4地区と同様に午前7時から午後6時までにするべきと考えますが。

**答** 現在の閉鎖時間は、合併前の旧市町村選挙管理委員会が実施されていたものを踏襲しています。地域の

社会情勢、産業構造の変化はないので変更する要素はないと考えます。

**問** いま現在、期日前投票が広く市民にも周知され、3年前の市長選挙・市議会議員選挙では約11%と高い投票率でした。公職選挙法は、有権者の権利を保

護していますが、同時に日本国憲法では「すべての国民は法の下に平等である」と定めています。合併して3年が過ぎ、市民の一体感と和を構築し、協働のまちづくりを推進する意味でも、投票所閉鎖時間を統一すべきと考えます。

今後、各地区の区長方とさらなる協議を十分に重ねて頂き、併せて早急な改善を要望します。今回のこの問題は、市民の皆様への問題提起ともさせて頂きたいと考えますが。

**答** 広い面積を有する村上市としては、午後6時に繰り上げをする投票所があつて然るべきだと思います。し



山田 勉 議員

### 基金及び地方債の状況について 国におけるTPPへの加入検討について

**問** 基金及び地方債の状況について合併から、22年度末までの財政調整基金の残高と目的別基金残高の合計をお聞かせください。

**答** 22年度末の財政調整基金は32億3365万3千円で、目的別基金は3億1430万7千円、その他特定目的基金は22億1813万1千円です。また、地方債残高については357億8655万5千円です。

**問** 奨学金制度について、多くの子供たちがこの制度を利用して勉学に励んでいることは大変意義深いものと考えていますが、市長はどのような考えですか。

**答** 95人の方が利用しています。将来、村上に就職または家業を継ぐため、帰ってきた際の優遇処置については、景気の動向を見ながら考えていきたいと思えます。

**問** 23年度の重要施策について、特に重要であると捉えている施策等についてお伺いします。

**答** 行財政改革の徹底と健全財政の堅持を推進していきます。

**問** 国におけるTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への加入検討について、市長はどうお考えですか。

**答** すでに9カ国がTPPについて、10年以内にすべて関税撤廃の壊滅状態になります。主食米を関税の交渉から除かなければ反対です。

**問** 登校拒否や学力低下、いじめなど子供たちを取り巻く問題に対して、どのように対応していますか。



TPP交渉に反対する集会

**答** 配置した指導主事が学校同士を連携し、担当者の会議を毎月開催して未然防止に取り組んでいます。



期日前投票所（村上市役所）

かし、市内中心部においては、行政として繰り上げはやるべきではないと考えています。





板垣 栄一 議員

### 農業委員会の必要性について

**問** 政府の事業仕分のなかで、農業委員会の改廃が議論されていますが、農業委員会の必要性についてどのように考えていますか。

**答** 市町村に設置が義務付けられた、法定の行政の委員会であり、農用地の許認可や認定農業者、担い手の育成、耕作放棄地等農用地の管理状況の把握など大変重要な組織であり、特に農用地の利用状況の把握は、市

の農政部局では困難であり、農業委員会の必要性は大きいと考えます。

**問** 政府内における議論の状況を農業委員会長に伺います。

**答** 「規制制度改革に係る対処方針」に基づき「行政刷新会議」で議論されている、「組織」「構成員」「担うべき機能」の見直しや、それに代わる対応の在り方について、平成23年度から検討されます。

**問** 現在、政府が進めようとしているTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）問題について、どの様にお考えですか。

**答** TPP協定に参加すれば、日本の米は1割しか生き残れず、多面的機能は失われます。また、農業分野だけでなく医療、労働、建設、金融などあらゆる分野に悪影響を及ぼし、地域経済が疲弊することは目に見えており、補償されなければ参加するべきではないと考えます。

**問** 今まで繰り返し質問をしてきた地域認証制度について、現在の状況を伺います。

**答** 地産地消推進協議会において、県や農協、関係団体と検討しており、地域の農林水産物と市内有機センターの堆肥が生かされるような認証制度を創設したいと考えています。



神林有機センター



長谷川 孝 議員

### 会派要望書について

**問** 会派「村上未来」では昨年9月30日に、市長宛に会派要望書を提出しました。その要望事項は7月に岩船・上海府・山辺里地区で開催した会派による議会報告会で要望があったものです。その中から伺います。

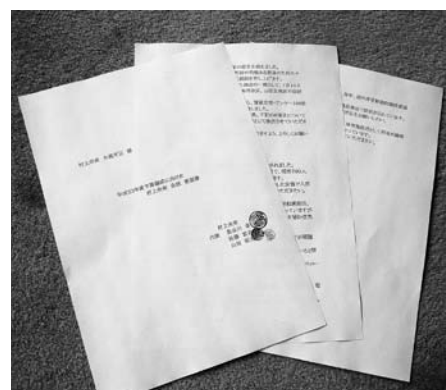
平成23年度からの岩船連絡所・上海府連絡所について、現職員体制の堅持を望む住民の声を反映して戴きたい要望の結論は出ましたか。

**答** 「岩船連絡所の存続に関する要望書」や、昨年7月の岩船地区での「意見交換会」における地域の皆さんからのご意見などを十分踏まえ、再度検討を行い、現在の職員数を維持することいたしました。なお、平成23年度からはそれぞれの連絡所に、連絡所職員のほか新たに設置する自治振興課職員1名を、これまでの公民館分館業務を引き継ぐ形で配

置する予定です。

**問** 山辺里地区のほ場整備も終わり、体育施設用として用地が確保されていますが、早急な活用の要望があります。計画はありますか。

**答** 山辺里地区ほ場整備事業については、平成21年度に事業を完了し、換地についても平成22年3月26日に換地処分の公告がなされ、平成22年11月22日に登記完了をしています。この用地については、ほ場整備事業計画時にゲートボール施設用地として1筆5千㎡と、屋外体育施設用地として2筆69、316㎡を創設していますが、事業の実施には至って



市に提出した要望書



富樫宇栄一 議員

### 住宅用火災警報器の未設置対策は市の補助金交付基準の見直しを

**問** 住宅用火災警報器（以下「住警器」）の設置期限が5月31日に迫っていますが、現在の設置率はどの位ですか。また今後の対策について伺います。

**答** 本市の12月現在の設置率は41・6%ですが、12月以降も各集落の説明会等に出向いております。

今後の対策として、春の火災予防運動で、県及び県内の消防機関が行

う「設置促進キャンペーン」に主眼を置き、啓発に努めて参ります。

**問** 住警器が設置してあったために、人的被害を逃れた実例がこの地域でもあったとのことですが、それらもPRし、住警器の有用性・必要性を訴えることが大切と思いますが。

**答** 普及が進まない要因として、住警器自体が知られていないことと思われま。今後PRに努めます。

**問** 市は「補助金等に関する基本指針」及び「補助金等交付基準」を定め、文化・芸術活動等への補助金もその額は「事業費の3分の1以内」となっていますが、実情にそぐわないように思います。交付基準の見直しが必要ではありませんか。


**答** 基本指針及び交付基準においては、事業費補助を原則とし、補助率の上限を3分の1以内とすることで交付団体への公平性と財政の健全化にも努めるものです。ご指摘の件については、これまでも交付基準を超えて補助金支出が必要な事業への取り組みや従前補助制度からの経過措

り、危機感も持っています。常に最大の効果を期待し、取り組んでいるのでご理解を頂きたいと思えます。

**問** 市の戸別所得補償政策で、単独助成として、なぜ戦略作物及び地域振興作物が一律に助成されるのですか。このような取り組みで、今まで育ててきた地域作物や担い手が、今後育っていくのか、伺います。

**答** 耕作放棄地の防止と転作目標の達成手段として位置つけたものなので、ご理解を頂きたいと考えます。

**問** TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の24作業部会での議論について、情報の提供をお願いします。



中山 梯一 議員

### 有害鳥獣駆除対策について

**問** 現在、有害鳥獣駆除許可の交付方法が市内で統一されていないようですが、統一する考えはありますか。

**答** 合併前の方法を踏襲したものであり、今後、猟友会と協議をしながら検討したいと思えます。

**問** 現在の有害鳥獣駆除方式は、箱罾と銃を組み合わせた方法となっております。この方法を扱うことができ「甲種狩猟免許」の取得保持者が

少ないと思えますが、今後の対策は、

**答** 各地域と相談し、地域の方に甲種狩猟免許を取得して頂き、猟友会への加入推進を図りたいと思えます。

**問** 中山間地の猿害が深刻な状況にありますが、3年も4年も有効な対策をせず、試験の繰り返しです。危険感が不足していると思えますが。

**答** 今、国によって資材費の全額が助成される電気柵の事業申請をして

おり、危機感も持っています。常に最大の効果を期待し、取り組んでいるのでご理解を頂きたいと思えます。

**問** 市の戸別所得補償政策で、単独助成として、なぜ戦略作物及び地域振興作物が一律に助成されるのですか。このような取り組みで、今まで育ててきた地域作物や担い手が、今後育っていくのか、伺います。

**答** 耕作放棄地の防止と転作目標の達成手段として位置つけたものなので、ご理解を頂きたいと考えます。

**問** TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の24作業部会での議論について、情報の提供をお願いします。



住宅用火災警報器

置の適用などは、市の施策として制度化してきていますので、現時点での見直しが必要とは考えていません。

**答** 情報開示がないことが大きな問題です。また、農業分野の参加は、米の自給率を大幅に低下させ、他国に食を制御される懸念があるので、参加すべきではないと考えています。



猿に食べられた野菜



猿害対策の防護柵





板垣千代子 議員

### 魅力ある地域づくりについて 子育て支援の充実について 市役所の窓口対応と国際化について

**問** 3月27日に朝日まほろばICが開通します。朝日みどりの里食堂ではどのような取り組みを予定していますか。

**答** 基本的には、地元旬の食材を中心に提供しますが、新たにダチョウの肉や高根のそばを使った「そばの美コロッケ」を計画しています。

**問** 朝日みどりの里に立ち寄る観光客向けに、村上市の方言集を作成してはごいますか。

**答** 方言はこの地域の貴重な文化であり、民俗資料としても早い時期にまとめておく必要があると考えています。旧市町村で作ったもの等を勘案し、今後、観光客だけでなく市民にも提供できるように考えています。

**問** 併せて、高齢者が自慢できることや元気になる取り組みをしてはごいますか。

**答** 高齢者が自慢できる料理や特技、

伝承等、これまで培ってきた豊富な知識と豊かな経験を生かし、「活力ある地域社会づくり、生きがいづくり」にも繋がると考えますので、今後取り組んでいきたいと思っています。

**問** 子育てサポート制度を積極的に紹介する必要があると思いますが。

**答** 現在、実施要綱を整備するため検討しています。策定後、広く周知していきたいと思っています。

**問** 現在本市では7か国、245名の外国人の方が生活されていますが、窓口での手続き等対応はごいますか。

**答** 外国人の方には英語、中国語、ポルトガル語の用紙を準備し対応し

ています。

**問** 留学の際に必要な外国語表記の戸籍謄本等について、市内で翻訳代行をする行政書士はいまいますか。

**答** 行政書士はいまいますが、翻訳代行をしているかどうかは不明です。



市民課窓口（村上市役所）



相馬 エイ 議員

### 優秀な生徒に奨学金で支援を！ 国保税 これ以上払えない！

**問** 次代を担う人材の育成をするため、教育を志す方への経済的な支援策とした奨学金制度の実績は。また、申し込み資格を改善してほしい等の声は届いていますか。

**答** 利用者は大学生63人、短大生12人、専修学校生20人で、貸与月額別では7万円が65人、5万円が17人、3万円が13人となっています。保証人の改善、所得額の配慮等、より良

い制度への改善に努めます。

**問** 「高すぎる国民健康保険税の負担が重い」と、市民の悲鳴が聞こえます。窓口負担金減免制度の状況は。また、滞納世帯、短期証や資格証の発行実態はどの様になっていますか。

**答** 国民健康保険の相談は3件、後期高齢者医療の相談は1件で、うち2件は減免に該当、1件は生活保護

を申請、もう1件は手続き中です。2月15日現在、滞納世帯数は2097世帯で、短期証の発行は422世帯、資格証の発行は165世帯です。

**問** 国保税が引き上げになると、赤ちゃんにも3万5900円が均等割りでかかります。一宮市では、「18歳未満までの均等割りを3割減免」としています。中学校卒業までは免除か減免をすべきと考えますが。

**答** その場合、国保税の軽減分が他の被保険者の負担になるので、国の財政補てんが不可欠と考えています。

**問** 負担軽減のため、一般会計からの繰入を行っているのは、15自治体

です。本市は0円ですが、軽減に努めるべきでは。また、国庫負担の引上げを国に要望すべきと考えますが。

**答** 一般会計からの繰入は難しい状況です。国に強く要望していきます。





姫路 敏 議員

### 村上茶の素晴らしさを活かせ

**問** 村上市の名産でもある村上茶に  
対する考え方を聞かせてください。

**答** 伝統的な産業であり、全国に誇  
れる「北限の茶処」として維持して  
いくことが必要です。現在は村上茶  
として生産量の増大を目指し、茶畑  
団地の造成や、茶業者と農家が連携  
し、生産体制を構築できる取り組み  
を行っています。また観光資源とし  
て活用するため、観光茶畑の造成や

茶摘体験も行っています。

**問** 平成23年度の元気づくり事業で  
は、お茶生産企業2社が生産に対す  
る新しい取り組みをテーマに、申請  
をしたところ、却下されたと聞きま  
した。その理由を聞かせて下さい。

**答** 在来種から品質・収量とも優れ  
ている新品種に植え替えを行うと言  
う事業内容でした。ところが、植え  
替えの品種は日本茶の代表でもある

「ヤブキタ」でした。これはすでに  
普及している品種でもあります。最  
近では村上地域も温暖化の影響を受  
け、植栽が可能であることから申請  
に至ったものだと思います。

**問** そもそも元気づくり事業に応募  
を促したのは村上市からだと言  
いますが本当ですか。

**答** 本当です。お茶生産の補助金対  
象事業として、元気づくり事業を活  
用してみないかと声をかけました。

**問** それは、あまりにも無責任なこ  
とだと思えます。応募を促しておき  
ながら、審査したら却下では話にな  
りません。申請の段階からもっと親

身になり指導すべきです。  
**答** 言っていることは良く理解でき  
ます。今後はもっと親身になり、し  
っかりと指導していきます。



新芽の頃の茶畑



鈴木いせ子 議員

### 日本海沿岸東北自動車道開通による 村上市の経済効果について

**問** 日本海沿岸自動車道の開通によ  
る、本市の経済効果はどの位ですか。

**答** 平成22年12月観光庁共通基準に  
よると、本市の21年度観光客数22  
2万7230人で算出した場合、42  
億7515万円程になります。

**問** 交通量はどの位と見込んでいま  
すか。その安全対策は万全ですか。

**答** 昨年6月から実施された「高速  
道路無料化社会実験」では、平均で

も平日の交通量が約3倍となってい  
ます。本市も同程度の交通量になる  
ものと推測します。安全性を確保す  
るため、最高速度を70kmに制限し、  
樹脂製ポール等で視線誘導と注意喚  
起を促します。

**問** 朝日みどりの里では、展示場の  
配置や新しいブースの検討はしてい  
ますか。

**答** 物産会館のトイレ増築と現在の

トイレの場所を改修し模様替えをす  
る予定です。その際に、展示場の配  
置を更に変える事を考えています。  
**問** JAにいがた岩船女性部で「女  
性部防火クラブ」が設立されました  
が内容について伺います。

**答** 家庭において火気使用機器を扱  
う機会が比較的多い女性に対し、家  
庭防火の知識・技術を習得してい  
ただき、家庭の安全対策推進者とし  
て、また、地域防災リーダーとして  
安全・安心な地域づくりに取組んで  
いただくことを目的としています。

**問** 介護サービスを利用している方  
が、はじめから1割を支払う方法は

できないのですか。

**答** 受領委任払いをする場合の取扱  
い等について検討するとともに、福  
祉用具販売業者や建築関係業者等と  
も十分に協議しながら、実施する場  
合の市民への周知方法も検討します。



JAにいがた岩船女性部防火クラブ  
(提供：JAにいがた岩船)



# 議員定数等に関する調査についての報告 —— 30人を26人に!! ——

3月定例会最終日の本会議において、議員定数等調査特別委員会の石嶋委員長より委員会の審査結果について報告がありました。

この特別委員会は、議員定数、議員報酬、政務調査費及び行政視察研修費などについての調査、研究を行うため平成22年3月に設置し、延べ8回の委員会審査を経て、3月定例会にその審査結果を報告しました。

議員定数については、現在の定数30名を次の選挙から26名とし、その他の調査事項については、今後新たな協議の場で検討することとしてその任務を終了しました。

## お知らせ

姫路敏議員は、新潟県議会議員選挙に立候補したことにより4月1日付で失職しました。

また、4月25日に中山悌一議員から一身上の都合による辞職願が議長に提出され、許可されました。これにより、村上市議会の在職議員数は欠員3人の27人となりました。

# 議会を傍聴しました!!

2月18日に瀬波小学校の3年生55名が市の施設見学のため議場を見学に来ました。また、3月3日、4日の2日間にわたり村上小学校の6年生58名が社会科学習の一環として本会議を傍聴しました。



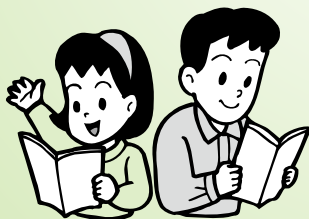
議会事務局職員から説明を受ける3年生  
瀬波小学校のみなさん



開会前に議員の質問に答える6年1組のみなさん  
村上小学校のみなさん



3月4日に訪れた6年2組のみなさん



## 委員会の所管が 新しくなりました

4月1日から、市の機構改革に伴い、委員会の所管が変更になりました。

委員会	所管
総務常任委員会	総務課、財政課、政策推進課、自治振興課
市民経済常任委員会	税務課、市民課、環境課、農林水産課、商工観光課
厚生文教常任委員会	保健医療課、介護高齢課、福祉課、社会福祉事務所
建設企業常任委員会	都市整備課、下水道課、水道局



## 編集後記

野山は新緑の様を呈し、自然界の息吹を力強く感ずる季節となりました。田をうがつ農機具の音が朝早くから響き、なぜかしら頼もしく感じるのは私だけでしょうか。

3月には、世界的にも大規模な地震が東北地方を中心とする東日本を襲い、未曾有の被害を受けました。本市にも被災された方が、ご家族や単身で避難されています。

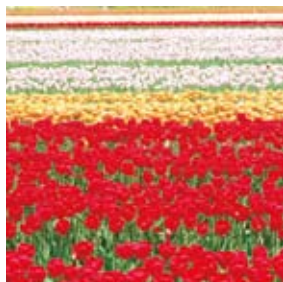
日々、お見舞いを申し上げるばかりですが、できる限りのご支援をお誓いすること共に、ふるさとの1日も早い復興を祈ります。はい。いれませ

古き中国・唐の詩人李白は

「寒雪梅中に尽き、春風柳上に帰る（寒雪梅中尽、春風柳上帰）（訳・四季が巡り、寒い冬の雪が梅花の中に消え去りゆくと、暖かな春風が柳木の上に吹き、希望に溢れる新たな芽生えの季節が回帰してきた）」と詠んでいます。被災地にも、希望の春が訪れることを願って止みません。

さて、3月議会は23年度予算の議会でもありました。私ども議員は、それぞれが豊かに住みやすい村上市をつくるために議論を重ね、より多くの市民の声を市政に反映して参りました。今後その歩みを止めることなく、市民の皆さまと共に進んでまいります。

(板垣栄一)



議会広報特別委員会  
委員長 滝沢 武司  
副委員長 鈴木いせ子  
委員 板垣千代子  
板垣 栄一  
瀬賀 秀雄  
小田 信人  
富樫 栄一  
山田 勉

## 議会の動き (抜粋)

《H23.2.1~H23.4.30》

### 2 月

- 2日 阿賀北四市議会議長会連絡協議会
- 3日 市内4商工会と市民経済常任委員会との懇談会
- 4日 第2回 臨時会  
議会運営委員会
- 7日 県市議会議長会春季定期総会
- 14日 議員定数等調査特別委員会
- 17日 全国高速自動車道市議会協議会定期総会
- 18日 下越清掃センター組合議会
- 21日 議会運営委員会  
全員協議会
- 26日 新潟県後期高齢者医療広域連合議会
- 28日 第1回定例会初日（～3月25日）  
議会広報特別委員会

### 3 月

- 5日 山辺里小学校閉校記念式典
- 7日 議員定数等調査特別委員会
- 9日 総務常任委員会（～10日）
- 11日 市民経済常任委員会（～14日）
- 15日 厚生文教常任委員会（～16日）
- 18日 建設企業常任委員会
- 21日 山辺里小学校竣工式
- 25日 定例会最終日
- 26日 日本一をめざす「JA岩船米」生産者集会

### 4 月

- 4日 会派代表者会議  
議会運営委員会
- 7日 北信越市議会議長会総会（長野県長野市）
- 12日 第3回 臨時会  
議会運営委員会
- 17日 朝日まほろば夢農園開園式
- 24日 山辺里小学校開校式
- 25日 議会広報特別委員会  
議会運営委員会  
全員協議会  
胎内高原ゴルフ場環境保全対策連絡協議会監査
- 26日 村上商工会議所青年部 通常総会

議会の本会議、各委員会は傍聴することができます。ぜひ傍聴してください。また、団体で傍聴に来られる際は事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局 Tel.0254(53)3219

※代表質問及び一般質問の原稿は発言者、質問者が作成したものを掲載しております。